

3つの手洗い洗車コース

Aコース 手洗い洗車



作業時間: 25分～

SS	2,200
S	2,320
M	2,600
L	2,850
LL	3,240

(単位は円、税込)

Bコース+10分 手洗い洗車+よりキレイに



作業時間: Aコース+10分

SS	3,540
S	3,950
M	4,460
L	4,970
LL	5,280

(単位は円、税込)

NEW 一番いい洗車が、できました!! Bコース+10分

Cコース 手洗い洗車+よりキレイに +ボディの水ハジキと艶を元に戻す

ミネラルオフ

新車またはコーティング時の水ハジキと艶が元に戻る。

どんなコーティングでも、乗っていて水ハジキが悪くなったら、それは多くの場合、無機質のミネラルの膜が着いたから。ミネラルは水道水、地下水に50~130ppm(関東が多い)含まれます。

最新の「ミネラルオフ」は、コーティングにまったく影響を与えず、キレイにミネラルの膜を取り去ります。すると、新車またはコーティング時の水ハジキが戻り、艶が蘇ります。



作業時間: Bコース+10分

SS	8,050
S	8,450
M	9,070
L	9,570
LL	10,700

(単位は円、税込)

洗車と一緒にできる、オプションメニュー

車内の気分がスッキリ 車内清掃

掃除機掛け、内窓拭き、内張の拭き上げをします。

作業時間: 20分～

SS	1,780
S	1,880
M	1,920
L	2,200
LL	2,520

(単位は円、税込)

窓ガラスの「視界スッキリ」 フッ素ガラスコーティング

抜群の水撥効果で雨の日の視界確保!

作業時間: 15分～

フロント	
SS~M	3,450
L~LL	3,670
全車	
SS~M	7,650
L~LL	8,380

(単位は円、税込)

最新のガラス被膜が実現する 質感たっぷりのツヤと、強力な水ハジキ ホイールコーティング2

分厚いガラス被膜でホイールをしっかり守ります。

作業時間: 50分～

分厚い1層のガラス被膜	
～15インチ	9,880
16～19インチ	11,200
20インチから	13,200

(単位は円、税込)

「ホイールコーティング2」の厚み2倍、性能が向上

作業時間: 2時間～(車1台あたり)

分厚い2層のガラス被膜	
～15インチ	14,800
16～19インチ	16,800
20インチから	19,900

(単位は円、税込)

レンズが透き通るとキレイが映える レンズコーティング

●あふれる光沢、滑らかな洗い心地
●表面スベスベで汚れを留めない
●いつも視界が良好、視認性が高い

施工費用

ヘッドライト	●ハイマウントストップランプ
ウインカー	●リフレクター
チャイルドレンズ	●フォグランプ

施工料金 7,800

※専用ガラス被膜で3,000円 (単位は円、税込)

バイザー 別途 施工料金 1枚あたり 950

※専用ガラス被膜で汚れを留めず、光沢を保ちます。(トヨタのワイドバイザー(専用)で3,000円) (単位は円、税込)

レンズコーティングと同時施工におすすめ 「レンズコーティング」+ 「ヘッドライトクリン」セット

ヘッドライトが白ボケ・黄ばみがある場合、キレイに取り除き、レンズコーティングをします。

施工料金 10,800

※セット価格は13,300円 (単位は円、税込)

【ヘッドライトクリン(黄ばみ取り)施工】

施工前 施工後

「3つの手洗い洗車コース」チラシは無料でダウンロードできます。ぜひパウチにして、店頭でご活用ください。

キーパー ダウンロード 検索

SUPER GT 2020シリーズ 速報！ 平川亮×ニック・キャシディの最強コンビ

キーパー技研(株)は、2020年シーズンもSUPER GT GT500クラスに参加し、KeePerを多くのモータースポーツファンにPRしていきます。2020年は、従来のLEXUS LC500に替わり、「GR Supra」をベースとしたレース車両で戦います。

2月7日(金)、「TOYOTA GAZOO Racing」が今年もプレスリリースという形で2020年の活動計画を発表した。2020年度の最大のトピックスは、なんとといっても15年ぶりの「Supra」復活である。

1995年全日本GT選手権でデビューした前期型80は、シリーズ名称が現在のSUPER GTに変更された2005年まで参戦し続けた。2006年にSC430でデビューしたLEXUSブランドは2014年にLEXUS RC Fへとマシンをチェンジ、2017年から昨年末まではLEXUS LC500にてSUPER GTレースに参戦してきた。LEXUSブランドでSUPER GTレースを戦い続けてきたTOYOTA系チームは、名称も新たに今年は「TGR TEAM KeePer TOM'S」、マシン名は「KeePer TOM'S GR Supra」として2020年シーズンを戦う。

ドライバーは2017年にコンビを組んで以来、2017年シリーズチャンピオン、2018年、2019年連続2位と、わずかに手が届かない結果に終わってしまったものの、名実ともに最強コンビの平川亮とニック・キャシディが4年目のシーズンを迎える。ちなみに、トムスチームは2006年のLEXUS SC430のデビューイヤーの開幕戦鈴鹿大会で優勝、その年のシリーズチャンピオンを獲得している。また2014年のLEXUS RC Fもデビューイヤーの開幕戦岡山大会で「KeePer TOM'S RC F」が優勝、シリーズランキングもトップと2ポイント差の2位であった。記憶に新しい2017年のLEXUS LC 500のデビューイヤーも、開幕戦岡山大会で「KeePer TOM'S LC 500」が優勝、シリーズチャンピオンを獲得した。新型マシンで抜群の強さを持つトムスチームと、最強ドライバーコンビで2020年は2年連続の悔しさを晴らすべく、シリーズチャンピオン獲得に向け全力で挑む。

今年の「KeePer TOM'S GR Supra」の活躍に皆様ご期待ください!

ラウンド	日程	サーキット(県/国)
第1戦	4月11日(土)・12日(日)	岡山国際サーキット(岡山県)
第2戦	5月 3日(日)・ 4日(月・祝)	富士スピードウェイ(静岡県)
第3戦	5月30日(土)・31日(日)	鈴鹿サーキット(三重県)
第4戦	7月 4日(土)・ 5日(日)	チャン・インターナショナル・サーキット(タイ)
第5戦	7月17日(金)・18日(土)	セバン・インターナショナル・サーキット(マレーシア)
第6戦	9月12日(土)・13日(日)	スポーツランドSUGO(宮城県)
第7戦	10月24日(土)・25日(日)	オートポリス(大分県)
第8戦	11月 7日(土)・ 8日(日)	ツインリンクもてぎ(栃木県)

Team KeePer TOM'S 新体制

平川 亮

Hirakawa Ryo



今年もKeePer TOM'SにてGT500に参戦となりました。私自身は6年目で、相方も4年目のニックで継続です。去年、一昨年と惜しいところでチャンピオンを逃してしまっていますが、今年は三度目の正直で必ずチャンピオンを獲りに行きます。今年も応援よろしくお願いたします。

ニック・キャシディ Nick Cassidy



総監督 館 信秀 Tachi Nobuhide



チーム監督 山田 淳 Yamada Jun



チーフエンジニア 東條 力 Tojo Tsutomu